

凡 例

1. IMF発行資料および出所の略語

- (1) IFS : International Financial Statistics (3) WEO : World Economic Outlook
(2) DOTS : Direction of Trade Statistics

2. 数値：特記しない限り、以下のとおりとする。

- (1) 文中・図表中の「年」は1～12月、「年度」は4月～翌年3月。
(2) 表中の「外貨準備高」「対外債務残高」は期末値。「外貨準備高」は金を含まない。
(3) 表中の「伸び率」は前年同期比。「－」は実績なし、または負の値に関わる伸び率。「0」は単位未満の数値。直接投資金額の「△」は引き揚げ超過。「n.a.」は数値が不明、入手できない、あるいは算出できないことを示す。
(4) 単位未満の数値を使って表計算している場合、合計、構成比、伸び率でずれが生じることがある。また、「合計」「総計」にその他を含むことがある。

3. 国・地域分類：特記しない限り、以下のとおりとする。

- (1) APEC（アジア太平洋経済協力会議）：オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、中国、香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、パプアニューギニア、ペルー、フィリピン、ロシア、シンガポール、台湾、タイ、米国、ベトナム
(2) ASEAN（東南アジア諸国連合）：ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム
(3) 香港、台湾：独立したエコノミーとして扱う。
(4) EU：ユーロ圏（オーストリア、ベルギー、キプロス、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルク、マルタ、オランダ、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン）、非ユーロ圏（ブルガリア、クロアチア、チェコ、デンマーク、ハンガリー、ポーランド、ルーマニア、スウェーデン、英国）
(5) EU加盟候補国：アルバニア、モンテネグロ、セルビア、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、トルコ
(6) EFTA（欧州自由貿易連合）：アイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス
(7) NAFTA（北米自由貿易協定）：米国、カナダ、メキシコ
(8) GCC（湾岸協力会議）諸国：アラブ首長国連邦、バーレーン、クウェート、オマーン、カタール、サウジアラビア
(9) メルコスール：アルゼンチン、ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ、ベネズエラ
(10) RCEP（東アジア地域包括的経済連携）：ASEAN10カ国、日本、中国、韓国、インド、オーストラリア、ニュージーランド
(11) TPP（環太平洋パートナーシップ）協定：オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、米国、ベトナム(2016年2月署名国)

4. 基準時点：特記しない限り、本報告の記述は2017年6月末時点のものである。